

警告と親切は素直に受けよう

2022/01/24



NHKのオペラ講座のみなさま こんにちは。お元気のことと存じます。お元気じゃないと困ります。現在、愛知県には「蔓延防止等重点を措置」が適用されました。名古屋市だけでもオミクロン株に新たに感染した方が23日は1350名に上りました。この驚異的で脅威的な数字を見ただけでも、私たちの周りの身近な方々が含まれていることが分かります。県が「蔓延防止」の措置が適用しようがしまいが、私たち自身が緊張してさらなる防止対策をとらなければなりません。当然のことです。今週の27日にも講座があります。くれぐれもご無理なきようお願いいたします。当日は、バルトークのオペラ《青ひげ公の城》です。一幕物（連続した二幕物という説もあります）で1時間ほどの短い作品で全1回の読み切りです。この講座では珍しく現代オペラです。気合いが入ります。また、温かくして、お出かけ下さい。

都築正道

先回の1月13日の講座の時に、家内から「お弁当を買って来て下さい」と言われました。寒い日だったので、心配したのです。お天気の良い日には、ときどき講座のあとで、二、三の人と「オペラ・ランチ」を決め込むことを家内は知っていました。今日のような寒い日にTV塔の広場の食堂街を歩き廻って、みなさまに寒い思いをさせたりお風邪をひかせてはいけないという

妻からの「警告」です。

それに従って、その日は帰りに、地下2階のエレベータを降りたところにある「ウナギとトリ料理」のお店でお弁当を買うことにしました。行ったときにはすでにお弁当も少なくなり、前には若い人が二人並んでいました。三人目に並びました。あとにだれも来ず、私が最後のようでした。売り場の机の上にはちょうど4つのお弁当が乗っていました。三番目ですから前のお二人が一つづつ買えば二つ残ります。二人の人が一つづつ買ったらあきらめます。

一番先頭の方が一つ買っていきました。あと、三つ残っています。「どんなのがあるかな？」と思わず前の人の肩越しにながめました。その気配に気がついたのか、前にいた30歳ぐらいの男の方が突然私の方を振り返って、「どれになさいますか？」と訊きました。「いえ、あの～、残ったのでいいです」「私はどれでもいいので、決めて下さい」「では、鶏団子のと麻婆茄子がいいです」と答えました。「二つですね」といってほかの一つを買って行きました。「ありがとう」とおれいを言いました。念のため、後ろを見ましたがどうやら私が最後のようです。もし、だれかが後ろに並んだらお弁当は一つにしようと思っていました。

お目当ての鶏団子と麻婆茄子の弁当を買いました。「お味噌汁とデザートがつきます」と売り子の女の人がいます。「車ですから、どちらも要りません」「それならこぼれないようにシッカリ包みます。デザートはパイナップルと杏仁豆腐のどちらが良いですか?」。それで、鶏団子のお弁当と麻婆茄子のお弁当とお味噌汁二つと杏仁豆腐を二つもらって、どれもこぼさないで大事に家にもって帰り、家内にその親切な男の人と親切な女の人の話をしながら、まだ暖かいお弁当を二人でいただきました。なんだか、特別、おいしかったです。食べながら、「警告」と「親切」は素直に受けよう — と思いました。